

教科別採択教科書報告書

教科名 保健体育	分野等 保健分野
出版社 東京書籍	書名 新編 新しい保健体育
1. 学習指導要領への対応 (1)学習指導要領に示された学習内容について、教科書全体の構成や単元の流れ、口絵や章末資料、QRコンテンツの工夫がされている。主体的・対話的で深い学びを実現するために、他者に説明したり話し合ったりする活動が設けられている。 (2)他学年で取り扱う内容と関連させ、生徒自身が単元について振り返りながら学習を進める手立てについての工夫が見られる。 (3)教科横断的な諸課題について、体育や保健の見方・考え方を働かせて考えることができるように工夫されている。学びを世界や社会に生かす態度を養うことができる。	
2. 内容について (1)従来の教科書に比べ、各単元の情報が多く、附属中の「考える」教育方針に合った学習が実施できる。 (2)1つの単元でまとまるのではなく、他の単元と繋がりを持たせながら学習が進められる。このことにより、「健康」について1つの視点から考えるのではなく、複合的な考えから「健康」について考えることが可能である。 (3)教科書の内容とデジタルコンテンツがリンクしており、文字や絵だけでは伝えられない情報を補い、授業の内容理解をより深めることができる。また、思考ツールを使用することで、思考したことが可視化され、より主体的に活動に取り組むことができる。 (4)小学校・中学校・高校で学習することが明示されており、系統性をもって指導ができるような内容になっている。教科書の随所に、他分野や他教科との関連が示され、教科横断的な学習ができる。 (5)各単元の構成が統一されており、流れにそって学習を進めることができる。単元で取り組む内容や資料が精選され、巻末資料が充実しているため、深い学びを生徒が主体的に行うことができる工夫がされている。	
3. 造本について (1)文字、図表、写真などの大きさや発色が良く、生徒が見やすい仕様である。 (2)表紙のラミネート加工が施され、強い作りになっている。 (3)軽量で厚さや大きさなどに配慮され、学習に適切で使いやすい形状である。	